

設備設計専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式 4-設備設計)(No 1)

- 注意 1.この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入してください。
- 2.責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入してください。
- 3.専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。

氏 名	: 建築 太郎
専門分野	: 空調 ■衛生

主 な 業 務 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 空調設備	<input checked="" type="checkbox"/> 給排水衛生設備	<input type="checkbox"/> 電気設備	*該当項目複数チェック可	
プロジェクト名称	〇〇複合ビル新築工事				
業 務 内 容	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計	<input type="checkbox"/> 実施設計	<input checked="" type="checkbox"/> 工事監理	<input type="checkbox"/> その他	
担 当 期 間	1999 年 5 月 ~ 2002 年 4 月		36 ヶ月		
担当業務の役割	機械設備担当主査				
所 在 地	〇〇市〇〇町3丁目2-5				
建 築 主	〇〇〇〇				
施 工 者 名 称	〇〇建設				
施工者所在地	〇〇市〇〇町3丁目2-3				
構 造	<input checked="" type="checkbox"/> RC 造	<input type="checkbox"/> S 造	<input type="checkbox"/> SRC 造	<input type="checkbox"/> 木造	
敷 地 面 積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積	2,050 m <sup>2</sup>	
階 数	地上 7 階、地下 階				
用 途					
竣 工 年 月 日	平成〇〇 年 〇 月 〇 日				
設備の特徴(専門分野を確認できる具体的業務内容 200 文字以内)					
近隣住民との話し合いにより、圧迫感を防ぐ為油圧式 EV を採用した。また高置水槽をやめて、圧力水槽方式とし、タンク容量は、80%程度の同時使用率として決定した。					
給湯、換気、ガス、消火設備についても機械設備担当主査として基本・実施設計・工事監理業務全般を担当した。					
写真添付欄					
貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。貼り付けできない場合は、別途提出してください。					
貼り付け欄 1			貼り付け欄 2		

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自署):		申請者との関係: 依頼主
	勤務先: 〇〇建設		
	所属部署:	役職:	連絡先: 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

* 審査	
------	--